

基本目標2 にぎわう上市 ～変化と継承へのチャレンジで“にぎわう”産業・基盤～



【数値目標】

人口の社会増減 -155人（令和元年） → ±0人（令和7年）

【基本的方向】

大都市圏への若い世代の流出に歯止めをかけるために、デジタル技術の活用による雇用の創出や地域活性化を図るとともに、人・もの・仕事の流れを生むための基盤を整えて、上市町の特長を最大限に活かし、特産品開発や農業の担い手育成、移住・定住の促進を図るなど、にぎわうまちづくりに向けた取組にチャレンジします。

【重点施策】

ア デジタル技術の活用により新事業を創出するチャレンジ

一人ひとりが一層能力を発揮して活躍できる環境づくりに向けて、デジタル技術を学ぶ場を充実させ、学んだ技術を活かせる雇用や地域活性化の場を拡大するなど、デジタル技術の活用による新事業の創出を図ります。

○ 重要業績評価指標（KPI）

	基準値	目標値
IT教室等開催数	—	25回 (R3～7年度累計)
デジタルワーク ¹ 雇用創出数	—	10件 (R3～7年度累計)

○ 具体的な事業

- ・ デジタルワークの人材育成
- ・ ICT技術による地域活性化
- ・ eスポーツの振興

¹ コンピュータやスマートフォン等のデジタル機器を用いて、インターネット、プログラミング、データを活用して仕事をすること。

イ 地域資源を活用した観光・交流の促進と新たな上市ブランドの開発・販路拡大へのチャレンジ

上市町が持つ豊富な地域資源の磨き上げを進めることでその魅力を高め、グリーンツーリズム・エコツーリズムによる交流人口の拡大、特産物の生産性向上と高品質・高付加価値化による競争力の向上、上市ブランドの開発・販路拡大に取り組みます。

○ 重要業績評価指標（KPI）

	基準値	目標値
フォトゲイニング大会への富山県外在住者参加者数	67人	75人
上市ブランド商品開発数	—	5件
戦略作物作付面積	ねぎ 512.4 a さといも 1,126.1 a	ねぎ 530.0 a さといも 1,210.0 a
戦略作物出荷数	ねぎ 35.0 t さといも 50.0 t	ねぎ 118.3 t さといも 108.9 t

○ 具体的な事業

- ・ 上市ブランド商品の開発、販路の拡大 ・ グリーンツーリズム ・ エコツーリズムの推進
- ・ フォトゲイニング大会の開催 ・ 森林セラピー基地の活用 ・ 産地づくりの推進
- ・ 農産特産物のお荷奨励 ・ 畜産農家への機械購入費助成

ウ 担い手育成により地域産業をミライへ継承するチャレンジ

地方創生や農業の次代の担い手を育成するため、地域おこし協力隊を活用し、生活支援や人的ネットワークの構築などのサポートを行うとともに町内起業を支援し、地域産業の継承と拡大を推進します。

○ 重要業績評価指標（KPI）

	基準値	目標値
地域おこし協力隊派遣者数	2人 (H28～R2年度累計)	4人 (R3～7年度累計)
新規就農者数	1人	5人
学校給食での地元食材利用率	15.2%	18.0%
町内での起業家数	30件	35件

○ 具体的な事業

- ・ 地域おこし協力隊の派遣 ・ 農業の新規担い手育成 ・ 起業支援

イ 自助・共助・公助の連携と健康づくりでいきいきとした生活を守る

健康寿命の延伸に向けて、がん対策や心の健康、感染症予防等、土台となる心身の健康づくり活動の促進を図ります。また、在宅医療と介護との連携を進めるなど、必要な時に安心して医療や介護を受けることができるような環境づくりを進めていきます。

○ 重要業績評価指標（KPI）

	基準値	目標値
特定健診受診率	39.90%	42%
がん検診受診率	胃がん 20.0% 子宮がん 34.7% 乳がん 37.6% 大腸がん 24.2% 肺がん 38.9%	胃がん 25% 子宮がん 40% 乳がん 40% 大腸がん 25% 肺がん 40%

○ 具体的な事業

- ・高齢者福祉サービスの充実 ・障害者自立支援
- ・在宅医療と介護の連携 ・特定健診、特定保健指導
- ・健康づくりの推進 ・がん対策（検診・普及啓発） ・感染症の予防
- ・健康増進（健康教育・相談・訪問指導・健診等） ・自殺対策

ウ かみいち総合病院を応援し地域の医療体制のミライを守る

【がんばるかみいち総合病院応援プロジェクト】

本町と周辺町村の医療拠点であるかみいち総合病院を守るため、病院ボランティア等での町民の参加や医療従事者への応援、医療環境の充実などの取組を地域ぐるみで進めていきます。

○ 重要業績評価指標（KPI）

	基準値	目標値
がんばるかみいち総合病院 応援寄附件数	84件 (R2年度見込み)	420件 (R3～7年度累計)
医業収支比率	82.4%	90%

○ 具体的な事業

- ・がんばるかみいち総合病院応援寄附金の啓発 ・医療従事者の研修助成
- ・医療器械購入支援 ・コミュニティ・メディカルデザイナー²養成講座の開催

² 地域医療の体制づくり・まちづくりの方法等を学び、地域の医療・福祉・保健・介護を通して地域の生活の基盤を支える人材や地域の課題を解決する人材。

エ 地域と密着した活動で上市高校のミライを守る

【上市高校地域密着型活動推進プロジェクト】

高校は、地域の学びの場だけでなく、地方創生の場でもあります。この認識のもと、行政、まちづくり団体、事業所が連携し、町内事業所での職場体験やI o T等未来技術にふれる機会、まちづくりを考える機会の創出など、上市高校と地域社会が密着した活動を推進します。

○ 重要業績評価指標（KPI）

	基準値	目標値
上市高校キャリア教育によって町内事業所への理解が深まった生徒の割合	職場見学 94.8% 職業を知る会 92.5%	職場見学 95% 職業を知る会 95%
上市高校キャリア教育を卒業後の進路選択に役立てた生徒の割合	65.2%	80%
上市高校のキャリア教育によって町内の企業や事業所に就職したいと思った生徒の割合	37.0%	50%

○ 具体的な事業

- ・ 町内事業所での職場体験
- ・ 町内事業所説明会開催
- ・ I o T基礎知識ワークショップ開催

【施策の内容】

1-1-1 保育サービスの充実



つながる上市 ア

- 町内の各保育所(園)及び認定こども園において、多様な保育ニーズへの対応を図りながら、幼児教育・保育を実施します。
- 保育所及び認定こども園に必要な修繕を随時行い、民間の施設については必要に応じ助成し快適な環境を提供します。
- 職員の資質向上、人員の適正配置、地域からの運営支援等により運営体制の充実に努めます。
- ★ 町内の各保育所(園)及び認定こども園が、協力して保育研究や職員のキャリアアップ等を進め、保育の資質向上を図ります。

1-1-2 地域子ども・子育て支援事業の充実



つながる上市 イ

- 町内3か所で実施している地域子育て支援拠点事業について、サービスの提供の必要性に応じて、事業者からの参入希望等を調査し、事業展開を検討します。
- 利用者支援事業について、庁内に窓口を設置し情報収集と提供、関係機関との連絡調整を実施し、子育て世帯の支援を行います。

1-1-3 次代の親の育成

- ★ 子育てに関する各教室において、親同士、親子の交流を促進するほか、妊娠・出産・子育てに関する悩み等への相談支援を行います。
- ★ 町内の保育所(園)及び認定こども園において、乳幼児と中高生とのふれあい体験学習を実施します。

1-1-4 子どもの居場所づくりの充実



つながる上市 イ

- 保護者の就労により、授業が終わっても帰宅時に家が留守である小学校の子どもたちに対し、小学校の余裕教室、児童館等を利用して、適切な遊び及び生活の場を与える、放課後児童クラブを実施します。
- 児童館に必要な修繕を随時行い、快適な環境を提供します。
- 各社会教育団体と連携し、非行防止等青少年の健全育成に関わる地域組織の育成・支援を実施します。
- 地区の公民館等において、地域住民と連携し、学習活動やスポーツ、文化活動を行いながら、放課後の子どもたちが自由に楽しく安全に過ごせる環境を提供する、放課後子ども教室を実施します。

【主な取組】

- 公立保育所運営事業
- 民間保育所・認定こども園運営支援事業
- 保育士等キャリアアップ研修事業
- 保育所等連携事業
- 放課後児童健全育成事業
- 地域子育て支援拠点事業
- 放課後子ども教室推進事業
- 児童クラブ育成支援事業
- 青少年健全育成事業



：総合戦略（おおかみこどもプロジェクト）との関連する施策

施策の内容：★…新規施策、または前期計画から新たな方向性を取り入れた施策

○…引き続き適時改善を図りながら推進する施策

■町民や地域・団体・事業者等の取組の例

(町民)

- ◇子育て支援策についての知識を得て、活用できる制度を利用します。
- ◇子育てで困っている人を見かけたら、地域子育て支援センターを紹介し、利用を勧めます。

(地域・団体・事業者等)

- ◆子育て世代に対し、各種サービス・制度に関する情報を提供します。
- ◆放課後、地域の中にいる子どもの見守りを行います。

■関連する計画・条例等

- 上市町子ども・子育て支援事業計画

2-2-2 生涯学習環境の充実

- 地区公民館の施設や設備の整備を実施し、快適な学習環境の確保に努めます。
- 地区公民館との連携により、地域での読書環境の向上に努めます。
- 図書館において、特集コーナーの充実や、小学校を訪問しての読み聞かせ等の実施により、幅広い世代に対して読書意欲を高めてもらうための活動の充実を図ります。
- 図書館を安全に利用する環境確保のため、図書館情報システムのセキュリティを強化していきます。
- ★ 絵本室において、未就学児を対象とした読み聞かせ等の事業を実施するほか、絵本のシステム化による利用者の利便性向上をきっかけとして、図書館、絵本室の相互利用による利用者の拡大に努めます。

【主な取組】

- ふるさと町民学園運営事業
- 公民館活動推進事業
- 公民館施設・設備整備事業
- 図書館運営事業
- 子ども読書活動推進事業
- 魅力ある図書館発信事業

■町民や地域・団体・事業者等の取組の例

（町民）

- ◇学習意欲を持ち自ら学びを深めていきます。
- ◇図書館、地区公民館等を通じて幼い頃から本と親しむ習慣を身につけます。

（地域・団体・事業者等）

- ◆地域で学び・体験する学習の場や、学んだ人が活躍できる場を企画し実行します。

2-3 スポーツの振興



【現状と課題】

- スポーツイベントの開催や上市町体育協会、上市町スポーツ少年団、上市町総合スポーツクラブ“さんさん”（以下“さんさん”）、上市町スポーツ推進委員協議会の活動を通して、競技力向上や成人の週1回以上のスポーツ実施率が69.6%を占めるなど、町民のスポーツ活動は充実しています。
- 一方、スポーツをするための条件として時間や場所・施設の確保が多く挙げられることから、ウォーキングや踏み台昇降など日常生活において気軽に取り組めることもスポーツであるという認識を広め、スポーツをする気にさせる取組が求められています。
- スポーツ少年団・成年スポーツ団体では、チーム数や団員数の減少、高齢化が進んでいます。また、中学校の運動部活動では、生徒数の減少や教員の働き方改革などから、将来運動部活動の存続が難しくなることが予想されています。上市町体育協会、上市町スポーツ少年団、上市町スポーツ推進委員協議会の相互の連携を促進し、各種スポーツ競技の競技力向上と指導者の資質向上、新たな人材を発掘することで様々な年代における持続可能なスポーツ環境を整える必要があります。
- 生涯にわたり心身共に健康で心豊かな生活をおくるため、町民の誰もが各々の年代や関心などにより、それぞれの楽しみ方に応じて日常的にスポーツに関わる機会の充実を図ることがもめられています。“さんさん”では、世代やニーズに応じた教室やイベントを開催していますが、内容の充実や会員の増加、指導者の確保が課題になっています。自立的な運営を促進するために、行政や前述のスポーツ関係団体が担う役割を明確化する必要があります。
- 近年世界規模で競技人口が増えているeスポーツについて、令和2年には町内でも大会が初めて開かれ、地域や世代間のつながりを深めることができました。今後は更なる普及に向けた取組が必要です。

ミライの 上市

いつでも、どこでも、だれでもスポーツに親しむことができ、心身ともに健康で充実した生活を営むことができます。

【数値目標】

指標	基準値	目標値
成人の週1回以上スポーツ実施率	69.6%	70%
eスポーツ講座体験者数(公共施設等)	—	500人(R3~R7)

2-5-3

文化の多様性への理解の推進

- 町民と外国人がお互いの文化に対して理解を深められる、多文化交流の機会を創出します。
- 行政や地域活動において多言語に対応できる体制づくりを行い、外国人を受け入れられる環境を充実させていきます。

【主な取組】

- **人権擁護啓発活動**
- 男女共同参画推進事業
- 国際交流・多文化共生推進事業

■町民や地域・団体・事業者等の取組の例

(町民)

◇差別をしない・差別を許さない心を持つとともに、男女共同参画への意識を高め、家庭や職場で実践します。

(地域・団体・事業者等)

◆地域や事業者で人権を学ぶ機会を**設けるほか**、地域での固定的役割分担意識の解消に向けた取組、女性の就労促進・継続就労に向けた取組を行います。

■関連する計画・条例等

- 上市町男女共同参画プラン

2 にぎわう上市 ～変化と継承へのチャレンジで“にぎわう”産業・基盤～

にぎわう1 産業

1-1 農林業の振興



【現状と課題】

- 農林業を持続的に発展させていくためには、担い手の確保と未来技術の活用や農地集積・農業基盤の整備等により、効率的な生産体制を構築する必要があります。本町では耕地面積を経営できる限界まで拡大している認定農業者が多いため、担い手への集積が頭打ちの状況となっています。更なる農業者や集落営農組織・農事組合法人等の育成と新規就農者の受け入れ体制の充実が必要です。
- 林業では、水と緑の森づくり事業において、地域住民が下刈り等の作業に従事しており、林地荒廃による災害の防止の観点から継続的な支援を行う必要があります。また、有害鳥獣による農林産物への被害は深刻な問題であり、個体数は増加傾向にあることから対策が必要です。

ミライの上市

持続可能な生産性の高い農林業が展開され、各産出物の販路が拡大されています。

【数値目標】

指標	基準値	目標値
50歳未満の新規就農者数	1人(R2)	5人
6次産業化を行っている事業者数	0社	2社
農産物の販路拡大に取り組む事業者数	0社	2社
スマート農業に取り組む農業の担い手者数	1経営体	5経営体
学校給食での地元食材利用率	15.2%	18.0%
間伐の実施面積	315ha	345ha
鳥獣害による被害の軽減(イノシシ)		
被害面積	4.9ha	3.43ha
被害量	26.4t	18.5t
被害金額	519.7万円	363.8万円

1-2 商工業の振興



【現状と課題】

- 人材確保・育成に関して「はたらくらすコネクション事業」や「コーチング事業」が一定の役割を果たしてきたところであり、町内事業所への雇用が増えるよう、今後更なる取組が必要となっています。
- 本町には、従来からの繊維、医薬品関連企業、また、積極的な企業誘致による製造業等の企業が多く立地しています。建設業については、公共事業や住宅需要の動向に左右されるところがあり、既存業者の事業拡大と異業種との兼業等の支援が必要となっています。商業・サービス業は、価格、品揃え、サービスに関する競争が激しく、他市町村への購買力の流出が**見られる**なか、まちなか交流プラザ（カミール）の魅力向上策、女性に特化した起業支援、特産品開発の支援等を行ってきました。今後、上市スマートインターチェンジの整備に伴い、流通網の充実が期待できることから、企業誘致や創業支援、空き店舗の活用等**更なる**商工業振興策が求められます。

ミライの 上市

経営基盤の強化により競争力が高まり、各事業者がまちなかにぎわいや地域活力を生み出しています。

【数値目標】

指標	基準値	目標値
事業承継支援の件数	1件	10件
誘致企業数(5年累積)	1件	5件
創業件数	3件	15件

【施策の内容】

1-2-1 勤労環境の向上

- 移住・定住策も含めて町内の企業や雇用を紹介する事業を推進します。
- 町内の事業所における就労状況の把握に努めるとともに、関係機関と協力しながら、適正な就労条件の確保や就労環境の向上を働きかけます。
- ★ 仕事と子育て、仕事と介護等の両立を支援するため、ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭の両立）、育児休業や介護休業等について、事業所や町民に広く啓発を行います。
- ★ 発達障害者を含む障害者の労働について理解が深まるよう、事業所や町民に広く啓発を行います。

1-2-2 経営基盤への支援

- 町内事業者に対し、経営の後方支援を行うため、商工会と連携して引き続き各種助成制度の創設や活用の促進により、人材育成、設備投資等を支援します。
- 町内事業者に対し、事業継承を後押しする補助制度による支援を行います。
- ★ 関係機関と連携して、災害や感染症拡大等の非常時に対応した、事業所の事業継続計画(BCP)の策定を支援します。

1-2-3 起業への支援と企業誘致



[にぎわう上市 ウ・エ](#)

- 町内で起業をチャレンジする方を支援し、まちの**にぎわい**につなげます。
- ★ 既存の枠を超えた新しい地域産業を創発するため、町の地域資源を生かし、産学官金労言士連携と産業間の連携強化、最新技術の社会実装に取り組むことにより、新事業の創出や販路拡大を支援します。
- ★ 上市スマートインターチェンジの開業を契機とした企業誘致を推進し、新しい働く場を創出します。

1-2-4 商業・サービス業の魅力向上



[にぎわう上市 イ](#)

- 町内の商店・サービスへの利用促進を図るため、買い物支援や商品開発、販路拡大の取組を支援します。
- まちなか交流プラザ(カミール)について、テナント入居者対策や子育て支援機能の充実等で魅力向上を図り、町中心部の**にぎわい**につなげます。

【主な取組】

- 人材育成事業
- 中小企業融資制度等の拡充
- 創業支援事業
- 事業継承の支援
- 企業立地奨励事業
- 本社機能立地支援事業
- 特産品開発支援事業
- まちなか交流プラザ(カミール)の魅力向上
- 工業団地造成事業
- はたらくらすコネクション推進事業

■町民や地域・団体・事業者等の取組の例

(町民)

◇日々の暮らしにおいて、地元の商店、飲食店での消費を**心掛け**ます。

(地域・団体・事業者等)

- ◆商工会・金融機関等は、関係機関・団体と連携しながら、地元事業者の経営改善及び起業の支援を行います。
- ◆女性の働く場の確保等、事業者や関係機関と連携し女性の活躍する社会の実現に向けた取組を行います。
- ◆学校は、事業者と連携して社会見学・14歳の挑戦等のキャリア教育を推進し、地域の次代を担う人材育成に協力します。

にぎわう2 基盤整備

2-1 移住・定住支援の強化

11 住み続けられる
まちづくりを



【現状と課題】

- 本町では、移住・定住の促進のため、町内事業所に通勤している若年従業員の町内民間賃貸住宅への転居に際し、住民登録すると給付金を交付しているほか、町内での三世帯同居による「孫育て参加」の奨励、移住希望者が本町での暮らしぶりを体験できる「上市暮らし体験住宅」の提供、若年世帯における住宅の新築・購入費用と新築に併せた太陽光発電装置等の設置に対する一部補助を行ってきました。しかし、移住・定住者は伸びず、人口も減少傾向となっています。転入希望者の子育て支援、教育、医療、福祉等に対する総合的な判断により本町が選ばれるよう、引き続き多様な施策の展開が求められます。

ミライの 上市

移住希望者が充実した移住支援、結婚・生活支援を受けることにより「移り住んでよかった」と実感しています。

【数値目標】

指標	基準値	目標値
移住施策を活用した町外からの移住件数	19 件(H27～R 元)	30 件(R3～R7)
若年世帯定住促進事業補助金申請者数	23 人	125 人(R3～R7)
結婚相談所での成婚数	37 組(H27～R 元)	40 組(R3～R7)
婚活イベントマッチング数	63 組(H27～R 元)	65 組(R3～R7)

【施策の内容】

2-1-1 移住・定住促進への 支援



つながる上市 **ア**
にぎわう上市 **エ**

- 引き続き、移住PRイベントや交流事業等において、空き地・空き家・雇用・生活に関する情報提供・相談事業を行うほか、本町での暮らしの体験等を積極的に行い、町内居住の推進を図ります。
- 共働き・子育て世代をターゲットとし、転居の際に本町を候補として考えてもらい、実際に転入してもらえるよう、情報発信の強化や、空き地・空き家等の需要に応じた利活用と、行政サービスを創出していきます。
- ★ 事業者と連携しながら、空き家を活用したサテライトオフィスの誘致を推進し、大都市圏からのワーケーションや感染症対策を兼ねた移住・定住を促進します。
- ★ 首都圏在住の上市町出身者によるコミュニティ「上市町首都圏同窓会」による

	情報発信等を支援し、首都圏における町を応援する人口の維持・拡大を図ります。
2-1-2 結婚支援 	<p>★ 未婚化・晩婚化の改善、移住・定住の促進のため、事業者とも連携しながら、未婚の男女が結婚相手に出会う機会を拡充します。</p> <p>○ 結婚相談所における窓口相談やお見合いのセッティング、結婚までのサポートを継続して実施します。</p> <p>○ 婚活イベントを継続して実施します。</p>

【主な取組】

- 定住情報発信事業
- 民間住宅団地造成事業
- 住宅リフォーム助成事業
- 地域おこし協力隊事業
- 地域ぐるみ移住・定住者支援の推進
- 結婚支援事業
- サテライトオフィス誘致事業
- 若年世帯定住促進事業
- 空き家情報提供事業
- 移住・定住情報発信・支援体制強化事業
- 同級会支援事業

■町民や地域・団体・事業者等の取組の例

（町民）

- ◇移住者に対して、あいさつや声掛けなど、地域の一員として温かく迎えます。
- ◇移住者は、地域活動などに積極的に関わり、地域住民として進んでとけ込むよう努めます。

（地域・団体・事業者等）

- ◆移住者に対する移住前・移住後の相談や情報提供、地域の中でのつながりづくりなどのサポートをきめ細かく継続的に実施します。
- ◆町内会、事業者、学校等が連携して、上市町での暮らしや環境のよさを情報発信していきます。
- ◆事業者は、U I Jターンにつながる面接相談会の開催・情報提供を積極的に行います。

2-3 交通網の整備・維持・確保



【現状と課題】

- 道路に関しては、上市スマートインターチェンジが開通し、地域産業の活性化や町民生活の利便性向上が期待されています。今後は、整備効果や重要性を考慮しながらの道路整備、将来人口の見込みや財政負担等を考慮した橋梁等の集約化の検討が必要です。
- 町営バスについては、利用者ニーズへの対応、路線、便数、富山地方鉄道との接続等について調査と検証を行い、再編実証運行を経て本格運行に移行し、**更なる**利便性向上と公共交通の維持に取り組んでいます。今後、少子高齢化や自動車運転免許返納者の増加が想定されますが、スクールバス機能の維持と高齢者をはじめとした交通弱者等の日常生活における移動手段の確保のため、町内公共交通機関相互のネットワークを維持・改善していくことが重要です。

ミライの 上市

道路網の充実と地域公共交通の充実、交通安全対策により、日常生活における移動の利便性と安全性が高まっています。

【数値目標】

指標	基準値	目標値
橋梁維持修繕数	—	10 橋
町営バス利用者数	38,082 人	39,000 人
鉄道利用者数	1,373 人／日	1,400 人／日
富山県・町イベントと公共交通利用促進の連携件数	3件	25 件(R3~R7)

【施策の内容】

2-3-1 道路網の整備・維持 管理

- ★ 上市スマートインターチェンジ、富山地方鉄道の駅などの交通結節点や公共施設へのアクセス道路、隣接市町村への連絡道路等、整備効果や重要性を考慮して、整備が必要な路線の選定を行い、整備していきます。
- 自動車や歩行者などの安全で円滑な交通を確保するため、交通安全施設の整備・設置、老朽化が進む消雪施設等の更新を進めるとともに、長寿命化計画に基づき順次、橋梁の改修・耐震化を図ります。

2-3-2

持続可能な公共交通
体系の構築

にぎわう上市 エ

- 町民や訪問者に広く公共交通機関の利用促進を図るとともに、北陸新幹線・富山地方鉄道・あいの風とやま鉄道の連携を推進し、鉄道利用者の利用促進を図ります。
- ★ 町営バスについては、利用者のニーズを把握しながら、必要に応じて実態調査や、調査結果や最新技術の動向に基づく改善策を実施していきます。

【主な取組】

- 道路整備・改良事業
- 除雪・消雪対策事業
- 北陸新幹線・富山地方鉄道・あいの風とやま鉄道との連携
- 富山地方鉄道上市町内4駅周辺のにぎわい創出
- アルプス縦貫トンネル整備に向けた取組
- 橋梁長寿命化修繕事業
- 鉄道施設総合安全対策事業
- 町営バス運行事業

■町民や地域・団体・事業者等の取組の例

(町民)

- ◇道路の異常個所を見つけたら通報します。
- ◇地域の交通は自らが主体となって守る意識を持ち、町営バスや予約のりあいバス、富山地方鉄道等の公共交通を積極的に利用します。

(地域・団体・事業者等)

- ◆地域の中の移動手段を持たない町民の把握を行い、公共交通の利用の声掛けを行います。

■関連する計画・条例等

- 上市町地域公共交通網形成計画

2-1-2 地域防災力の向上



ささえあう上市 ア

- 学校や生涯学習の場における防災教育、防火指導等を推進します。
- 一般公募による普通救命講習や自主防災会や事業所等での応急手当講習を実施します。
- 自主防災組織の防災訓練実施に向けた啓発を行います。
- 災害時の避難行動要支援者の避難支援情報や交流を関係者間で行い、災害時には円滑な避難ができる環境づくりに努めます。

2-1-3 災害に強いまちづくり の推進

- 市街地における雨水排水路の整備を推進します。
- ★ 災害に対し、「人命の保護」「町・地域社会の重要な機能が致命的な障害を受けず維持される」「町民の財産及び公共施設に係る被害の最小化」「迅速な復旧復興」を目指すとともに、災害時でも機能不全に陥らない経済社会システムを平時から確保するため、国土強靱化地域計画に基づく施策に取り組みます。

【主な取組】

- 雨水排水路整備事業
- 治山・治水等事業
- 耐震改修促進事業
- 災害時避難行動要支援者把握事業
- 地区防災訓練の支援
- 自主防災組織支援事業
- 災害時用備蓄品整備事業
- 避難施設電源確保事業
- 防災行政無線運用事業
- 地域防災計画の改定
- 災害時相互応援協定
- 消防車両整備事業
- 消防水利施設整備事業
- 消防団員安全装備品整備事業

■町民や地域・団体・事業者等の取組の例

(町民)

◇災害時に備え、防災に対する知識・技術の習得、非常持ち出し袋の準備、家具の転倒防止、家屋の耐震化、防災訓練への参加を行います。

(地域・団体・事業者)

◆自主防災組織が主体となり、学校や地域、消防団とともに防災訓練を実施します。

■関連する計画・条例等

- 上市町地域防災計画
- 上市町国土強靱化地域計画
- 上市町消防団条例

2-2 防犯・再犯防止・交通安全対策の強化



【現状と課題】

- 防犯の取組としては、防犯灯や防犯カメラ等の設置を推進するとともに、警察、関係機関、関係団体、地域住民との連携により地域ぐるみで防犯対策を実施しています。また、消費生活相談窓口を設置し複雑化する消費者保護問題に対応してきました。犯罪や消費者問題が多様化・複雑化するなか、町全体で被害を防ぐ継続的な取組が大切です。
- 富山県内の刑法犯検挙者に占める再犯者数の割合は、近年、全国と同様に4割台で推移し、依然として高い状態が続いていることから、安全で安心な地域社会の実現のためには、罪を犯した人や非行をした人を地域社会の中に受け入れ、見守り、社会復帰に向け支えていくことで、再犯を防止することが必要です。
- 町内では交通事故が依然として発生していることに加え、高齢化の進行に伴い、認知機能の低下に伴う高齢者ドライバーによる交通事故も懸念されます。町内では令和元年に県内初の環状交差点を整備するなどの取組を進めていますが、引き続き交通安全対策の更なる推進と交通安全意識の向上が必要です。

ミライの 上市

犯罪や交通事故が少なく、安心して暮らせる生活環境が築かれています。

【数値目標】

指標	基準値	目標値
防犯灯のLED化率	67.0%	70.0%
交通事故件数	155件(H27~R元)	146件(R3~R7)

【施策の内容】

2-2-1

地域防犯活動の充実



ささえあう上市 ア

- ★ 詐欺や子どもへの犯罪等の防止のため、地域ぐるみでの防犯・再犯防止対策を継続していきます。
- 消費生活におけるトラブルの相談は、今後も増加すると見込まれることから、警察や関係団体と連携して、消費生活相談体制の強化を図ります。

